

環境報告書2021年度版（抜粋）

○ 2020 年度 環境基準達成状況

指 標		区 分	測定値	単 位	環境基準等	適合地点数 測定地点数	達成率(%)	適合 可否	
大 気	① 二酸化硫黄(SO ₂) 日平均の2%除外値		0.007、0.000	ppm	日平均の2%除外値が ⁰ 0.04ppm以下であること。ただし、日平均0.04ppmを超えた日が ¹ 2日以上連続しないこと。	2/2	100	○	
		超過日数	0	日					
	② 二酸化窒素(NO ₂) 日平均値の年間98%値		0.013~0.032	ppm	日平均の年間98%値が ⁰ 0.06ppm以下であること	4/4	100	○	
	③ 浮遊粒子状物質(SPM) 日平均の2%除外値		0.032~0.033	mg/m ³	日平均の2%除外値が ⁰ 0.10mg/m ³ 以下であること。ただし、日平均0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しないこと。	4/4	100	○	
		超過日数	0	日					
	④ 一酸化炭素(CO) 日平均の2%除外値		0.36	ppm	日平均の2%除外値が ¹ 10ppm以下であること。ただし、日平均10ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。	1/1	100	○	
		超過日数	0	日					
	⑤ 揮発性有機化合物 濃度平均値	ベンゼン		0.0005~0.0011	mg/m ³	1年平均値が ⁰ 0.003mg/m ³ 以下であること。	4/4	100	○
		トリクロロエチレン		<0.0003	mg/m ³	1年平均値が ⁰ 0.13mg/m ³ 以下であること。	4/4		
		テトラクロロエチレン		<0.0003	mg/m ³	1年平均値が ⁰ 0.2mg/m ³ 以下であること。	4/4		
ジクロロメタン			0.0010~0.0021	mg/m ³	1年平均値が ⁰ 0.15mg/m ³ 以下であること。	4/4			
⑥ 大気中のダイオキシン類 平均値		0.014、0.018	pg- TEQ/m ³	1年平均値が ⁰ 0.6pg-TEQ/m ³ 以下であること。	2/2	100	○		
水 質	⑦ 健康項目 (庄内川・市内中小河川)		全項目適合	—	27項目設定 ^{※1}	17/17	100	○	
	⑧ 生活環境項目 生物化学的酸素要求量(BOD)の 75%値(庄内川)		0.9~2.8	mg/L	2mg/L以下又は5mg/L以下 ^{※2} (河川区域による)	5/5	100	○	
	⑨ 同(BOD)の75%値 (市内中小河川)		0.8~7.1	mg/L	(市独自目標) 8mg/L以下	12/12	100	○	
	⑩ 健康項目(地下水)	メッシュ別調査	全項目適合	—	28項目設定 ^{※3}	1/1	100	○	
騒 音	⑪ 環境騒音(一般)	昼間	40~55	デシベル	55~60デシベル以下(地域による)	9/9	100	○	
		夜間	34~48	デシベル	45~50デシベル以下(")	9/9	100		
	⑫ 環境騒音(自動車騒音)	昼間	65~72	デシベル	70デシベル以下	9,460/9,531	99.3 ^{※4}	×	
			75.3~100	%					
		夜間	60~69	デシベル	65デシベル以下	9,392/9,531	98.5 ^{※4}		
			50.0~100	%					

※1: カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサンの27項目。

※2: 庄内川の水質類型が見直され、庄内川各調査地点に適用される環境基準が変更された。(令和2年3月31日)

※3: ※1のうち、シス-1,2-ジクロロエチレンに代わり、1,2-ジクロロエチレン、クロロエチレンを加えた28項目。

※4: 騒音⑫環境騒音(自動車騒音)の達成率は、対象とする全戸数の達成率。

○ 結 果

2020年度は、大気、水質、騒音に関する全12項目の指標中、二酸化硫黄を始めとする11項目が達成しています。

第1部
環境基本計画の実施状況

第3章 重点的取組み

第1節 地球環境を保全する(低炭素社会)

(1)再生可能エネルギーの利用の促進

市民環境フォーラム

具体的取組み番号 119

【取組み内容等】

市民の環境活動への取組みの推進と各団体や個人等の交流促進や環境情報を提供するため市民環境フォーラムを開催しています。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止となりましたが、代替事業として、環境映画上映会や地球温暖化防止啓発パネル展の開催、かすがい環境賞及び環境絵画コンクール春日井市長賞表彰式を行いました。

また、2020年12月に開催した地球温暖化防止啓発パネル展では、愛知県立春日井工業高等学校(現 春日井工科高等学校)の生徒が作製したEVカーを展示しました。

次代を担う生徒が電気自動車を作成し、校外活動を行う様子を通して、将来の地球環境やエネルギー問題を考えるきっかけづくりとなるよう啓発を行いました。



QRコードを読み込んで
春日井市HPへアクセス

市民環境フォーラム代替事業(2020年度)

事業名	開催日	場所	参加者	内容
環境映画上映会 「チェイシング・コ ーラル～消えゆく サンゴ礁～」	10月10日 (土)	文化フォーラ ム春日井 視聴覚ホール	60人	環境保全と経済、社会との共生の在り方について考えるきっかけとするため、気候変動によるサンゴの白化現象を追い続けたドキュメンタリー映画を上映した。
地球温暖化防止 啓発パネル展	12月11日 (金) ～12月17日 (木)	市役所1階 市民ホール	—	12月の「地球温暖化防止月間」に合わせて、学校や市民団体・事業者・行政の地球温暖化防止についての取組みや、環境について幅広い内容を紹介した。
かすがい環境賞 及び環境絵画コ ンクール春日井 市長賞表彰式	12月13日 (日)	市役所1階 市民ホール	40人	○「かすがい環境賞」表彰 個人:河合 成年 寺澤 朝子 団体:春日井おもちゃクリニック 上条スポーツ少年団育成会 ○環境絵画コンクール春日井市長賞 岡田 いぶき タイトル:「生き物たちのおしゃべり会♪」



地球温暖化防止啓発
パネル展の展示



春日井工業高等学校の生徒作製の
EVカー展示(地球温暖化防止啓発パネル展)



環境絵画コンクール
春日井市長賞作品

(2) 省エネルギー行動の促進

COOL CHOICE 啓発

具体的取組み番号 112

【取組み内容等】

国が進める国民運動「地球にやさしい賢い選択」COOL CHOICE の趣旨に賛同し、2017 年5月1日に市民・事業者・市民活動団体と連携して取組みを推進することを宣言しました。

2020 年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、多くのイベントが中止となりましたが、このような状況下でも、気象予報士出前講座やエコドライブ講習会など、感染防止対策を講じつつ COOL CHOICE についての啓発を行いました。

COOL CHOICE 啓発(2020 年度)

イベント名	開催日	場所	内容
市職員出前講座 (P26 参照)	8月7日(金)～ 12月18日(金) 計10回	大手小学校他	環境省の「地球温暖化防止コミュニケーター」養成講座を修了した市職員が講師となり、動画や模型を用い地球温暖化についての講座を実施した。身近な環境にやさしいマークを用いたゲームやクイズを通じて楽しみながら地球温暖化について学んだ。
広報春日井	12月1日号	-	地球温暖化防止月間にあわせ、広報に啓発記事を掲載。
気象予報士出前講座 (P26 参照)	12月3日(木) 1月15日(金) 計2回	高森台小学校 春日井小学校	NPO法人気象キャスターネットワークと連携し、気象予報士が講師となり、地球温暖化についての講座を実施した。温暖化の仕組みや影響を学び、日常生活でどのようなエネルギーをいつ使っているかを想像し、自分たちができる省エネ行動を学んだ。
エコドライブ講習会 (P36 参照)	12月17日(木)	グルッポ ふじとう	マジオドライバースクール春日井校の教習インストラクターが講師となり、エコドライブの習得についての講話、実技指導を実施した。エコドライブ講話前後の走行燃費の比較により、エコドライブの効果を実感し、環境にやさしいだけでなく、安全運転にもつながることを学んだ。



気象予報士出前講座の様子



市職員出前講座の様子



エコドライブ講習会の様子

少年自然の家周辺での取組み

具体的取組み番号 75

【取組み内容等】

愛知高原国定公園に指定される優れた自然環境に恵まれた少年自然の家周辺において、地域の自然を活かした様々な自然学習を実施しました。(18 イベントで延べ2,965人参加。)



QRコードを読み込んで
春日井市HPへアクセス

少年自然の家周辺での自然学習(2020年度)

イベント名	開催日等	参加者	内容
きらめきキャンプ ホテル&カヌー	6月6日(土) 6月7日(日)	30人	家族でテント泊や野外炊事、ナイトハイク、カナディアンカヌー、パンづくりを実施した。
ハチミツしぼり体験	6月20日(土)	20人	ミツバチの観察やハチミツ搾りを実施した。
親子 de ツリークライミング	6月21日(日)	16人	親子でツリークライミングと野外炊事を実施した。
全力!Nスポーツ ×キャンプ	7月11日(土) 7月12日(日)	13人	アウトドアとNスポーツを融合させた最強のキャンプを実施した。
築水池カヌー体験	7月18日(土) 7月19日(日)	25人	カヌーでしか味わえない景色を楽しむとともに水鳥の視点で周辺の森林の観察会を実施した。
自然体験プログラム (夏季・冬季)	夏季7月21日(火) ~8月31日(月) 冬季12月26日(土) 12月27日(日)	156人	夏季 ナイトハイクと天体観測 冬季 餅つき・キャンドルづくり・たき火&焼きいも
野外活動・自然体験 指導者講座	8月29日(土) 9月5日(土) 9月6日(日) 9月27日(土)	54人	・プロジェクト・ワイルドのエデュケーター養成講座 ・自然体験活動の理念、自然の仕組み、自然を知る ・参加者を知る、自然体験活動の基礎、ナイトハイク 他 ・安全対策、普通救命救急 他
全力!虫とり× キャンプ	9月12日(土) 9月13日(日)	26人	虫ざんまいのキャンプを実施した。
万葉の花めぐり	9月3日(木)	13人	万葉集の和歌を楽しむ歌にある植物の観察会を実施した。
地域ミライ防災× キャンプ	10月31日(土) 11月1日(日)	24人	災害時に必要な技術を学ぶキャンプを実施した。
冬のファミリーキャン プ	12月12日(土) 12月13日(日)	32人	親子で自然観察、リースづくり、もちつき等を実施した。
わくわく自然ランド	年2回実施	58人	身近なフィールドである春日井の東部丘陵の魅力と四季折々の自然に触れるイベントを実施した。
あそびむしくらぶ	年7回実施	141人	2、3歳児とその保護者を対象として、年間を通じて身近な自然環境を体験するイベントを実施した。
自然学校	年4回実施	73人	地域特有の湿地と生物の観察や雑木林の手入れを通して里山の生物多様性とその保護の必要性を学ぶイベントを実施した。
大人の里山歩き	年3回実施	47人	東部丘陵の四季折々の自然を感じながら里山歩きを実施した。
環境教育プログラ ム	随時	347人	プロジェクト・ワイルドのアクティビティで野生生物の生態や行動を通じて、自然環境について学ぶ教育プログラムを実施した。
ネイチャーガイド× トレッキング	随時	199人	小学5年生(野外学習)を対象にガイドと一緒に歩き、四季折々の自然を感じながらトレッキングを実施した。
出張自然講座	随時	1,691人	申込者のニーズにあわせた自然講座を実施した。